



# DXによる新たな事業領域の開拓 5G利活用による新たな社会デザイン

あらゆる業界・業種の150社/団体を超えるメンバーにより、「5G利活用型社会デザイン推進コンソーシアム」が2020年9月24日に設立されました。

## 活動のスコープと組織体制

本コンソーシアムはビジネスやユーザーの視点を重視した活動を推進することが特長で、デジタルトランスフォーメーション(DX)の実現に向けて、まずはビジネス環境が整いつつある5G/ローカル5Gに着目し、ユースケースの社会浸透、ビジネス領域の拡大、研究開発の促進などを通じて、業界や業種を超えた共創を推進します。

9月24日の設立総会では、座長として東京大学の森川博之教授にご就任いただき、来賓としてご挨拶いただいた経済産業省や総務省と連携を図りながら活動していくことが確認されました。

事業の実施にあたっては、「JEITA共創プログラム」の一環で、多種多様なステークホルダー(非会員を含む企業、地方公共団体等)とのオープンな検討体制を構築します。

総会の下にコンソーシアム全体のステアリング機能を担う運営委員会(委員長:三菱電機株式会社 長谷川 史樹氏)、ならびに以下3つのワーキンググループ(WG)を設置しました。

### ■利活用WG

主 査: 東急株式会社 本山 伸一 氏

副主査: 京セラコミュニケーションシステム株式会社  
日比 学 氏

5G/ローカル5G導入の有効性やボトルネックの共有、新たなサービスモデルの提言等を通じて、利活用促進に

貢献します。

### ■普及啓発WG

主 査: 株式会社JTB 徳政 由美子 氏

副主査: 富士通株式会社 大島 喜芳 氏

5G/ローカル5Gに関する基本的な情報や特徴、税制や免許申請等の情報を整理して、広く情報発信することによって、ユーザーの理解促進と各事業者のビジネス支援に繋がります。

### ■調査WG

主 査: 日本電気株式会社 小林 康宏 氏

副主査: 株式会社村田製作所 真下 和久 氏

事業化の意思決定や制度要望等に活用できる情報を収集し、5G関連のビジネス勃興を後押しします。



コンソーシアムの役員と来賓

来賓挨拶

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課

高度情報通信技術産業戦略室長 大川 龍郎 様

総務省 情報流通行政局 地域通信振興課

デジタル経済推進室長 井田 俊輔 様

## DXによる新たな事業領域の開拓 —5G利活用による新たな社会デザイン

5Gをはじめとする高度情報通信インフラは、それらをDXのツールとして利活用する側（ユーザー）が自ら目的に合わせて主体的に考え、生産性向上やサービス等の高付加価値化を図ることが重要です。また、他の事業者との共創によって、サービス等の価値はさらに高まり、やがては新たな社会システムをデザインしていくことが可能となります。

オンライン開催となったCEATEC 2020 ONLINEでは、多彩な顔ぶれによるトークセッションが行われ、進化する5Gについてさまざまな立場から意見交換がなされました。

### ■ 登壇者

- ・東京大学 大学院工学系研究科  
電気系工学専攻 教授 森川 博之 氏
- ・株式会社NTTドコモ 常務執行役員 (CTO)  
R&Dイノベーション本部長 谷 直樹 氏
- ・株式会社エムスクエア・ラボ  
取締役CCO 大山 りか 氏
- ・三菱電機株式会社 開発本部  
通信システムエンジニアリングセンター  
標準化担当 部長 長谷川 史樹 氏

### ■ モデレーター

日本オラクル株式会社  
テクノロジー事業戦略統括 戦略ビジネス本部  
デジタル・トランスフォーメーション推進室  
ブランドマネージャー 鬼澤 美穂 氏



トークセッションの様子

## 5Gで何ができるのか、何をすればよいのか？

本コンソーシアムの森川座長は設立総会で次のように語っています。「5Gは将来やこれからの社会を深く洞察し、強い思いを持って皆で作りに上げるものです。

そのためには幅広い業界・業種のメンバーが集うことはもちろん、特にユーザー自らが目的に合わせて主体的に活用を考えることが重要であり、それを促すことが事業創出や市場の活性化に繋がります。本コンソーシアムには主体的に考え、アクションを起こしていただける方が集っており、今後の参画も歓迎します」。

本コンソーシアムの目的および事業に賛同する企業、団体等の入会をお待ちしております。

コンソーシアムの概要と入会のご案内

入会申込書の他に会員一覧と事業計画を掲載しています。  
<https://www.jeita.or.jp/japanese/pickup/category/2020/200925.html>